

2024年4月25日
株式会社ウィルオブ・ワーク
LAPRAS株式会社

ウィルオブ・ワークとLAPRAS AIによるエンジニアの市場価値診断の実証実験を開始 ～AIによるスキルや経験の可視化で、候補者と企業の最善のマッチングを実現～

総合人材サービスの株式会社ウィルオブ・ワーク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：村上 秀夫）が運営するIT人材転職サービス「ウィルオブテック」と、エンジニアの転職・採用サービスを手掛けるLAPRAS株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役：染谷 健太郎 以下、LAPRAS社）は共同で、AIを活用してエンジニアの市場価値を可視化するツールの実証実験を開始します。今年度中を目処に両社のサービス内で市場価値診断ツールの提供を目指します。



背景

2024年1月時点のITエンジニアの有効求人倍率は11.9%（*）という高水準にあり、エンジニアを求める転職市場では売り手市場が続いています。エンジニアはより自分に合った企業に転職するために、自分の市場価値を知りたいというニーズがありますが、その手段は限られているのが現実です。例えば、手段の一つに企業からのスカウトがありますが、企業によってはテンプレートによるスカウトメッセージもあり、客観的に自分の市場価値を知ることが難しいのが現状です。一方で、企業の採用担当者にとってもエンジニアの経験やスキルを正確に理解することが難しいため、ミスマッチがしばしば発生しています。

このような背景のもと、ITエンジニアのスキルとキャリアに寄り添った転職をサポートする「ウィルオブテック」とAIを用いて候補者と企業の最善のマッチングを目指すLAPRAS社は、AIを駆使してエンジニアの市場価値を定量的に分析・可視化することで、エンジニアと企業間のミスマッチを解消し、両者にとって最善のマッチングを実現するためのAIを活用した市場価値可視化ツールの実証実験を開始します。

*）Doda 転職求人倍率レポート（2024年2月）より

2024年4月25日
株式会社ウィルオブ・ワーク
LAPRAS株式会社

実証実験の内容

本実証実験は、「ウィルオブテック」の豊富な転職支援データとLAPRAS社のAI技術を組み合わせ、エンジニアのスキルと経験を客観的に評価することに取り組みます。具体的には、エンジニアのこれまでの職務経歴情報と企業の求人情報などを組み合わせ、市場価値を算出します。2023年にLAPRAS社が開発した市場価値診断α版の診断機能は、ユーザーに対して有効性を示しており、今回の共同実験により、その精度と機能をさらに向上させることを目指しています。本実証実験により、エンジニア自身が気軽に自分自身の価値を知ること、エンジニアと企業のミスマッチを削減し、最善なマッチングの実現を目指します。

IT人材転職サービス『ウィルオブテック』



WILLOF TECH

IT知識の豊富なキャリアアドバイザーが支援するITエンジニア専門の転職エージェント

数多くの求職者が直面する、自身の求めるキャリアと紹介企業とのミスマッチに注目し、求人ありきの転職支援ではなく、「求職者が求めるキャリア」を重視し、求職者一人ひとりと十分な面談を重ね、成長に繋がる最適な企業とのマッチングを行います。専属のコンサルタントが履歴書、職務経歴書書類の添削や面接対策、カジュアル面談まで幅広く対応します。

▶ウィルオブテックHP : <https://willof.jp/techcareer/>

LAPRAS 株式会社について

「すべての人に最善の選択肢をマッチングする」というミッションのもと、AI技術やクローリング技術などテクノロジーを用いて既存のマッチングモデルを変革するマッチングテック・カンパニーです。個人に対して最善の選択肢をマッチングする採用関連サービスを提供しています。

キャリアパートナー「LAPRAS」

LAPRASは、エンジニアのブログやSNSを分析して自動でポートフォリオを生成し、最適なキャリアの選択肢にマッチングするプラットフォームを通してより良いキャリアに伴走するキャリアパートナーです。LAPRASを通じて、エンジニアはSNSの活動などから算出された自分の技術カスコアを確認したり、スカウトや求人マッチングエンジンを通じて自分に興味を持っている企業とつながったりすることができます。LAPRASは、最善のマッチングを通して、全てのユーザーの長期的な幸せに貢献します。

▶詳細はこちら : <https://lapras.com/>